

金沢市立八日市保育所①

テーマ 及び目的	金時草っておいしい！（金時草の下準備を手伝うことから味わうことまで）
対象及び 参加人数	3歳児
実施日	令和元年6月28日（金）
実施主体	金沢市立八日市保育所
会 場	保育所内畑
スタッフ	保育士
内 容 等	<p>プチトマトのヘタ取りや玉ねぎの皮むきなど、その年齢のできる内容を“給食先生のお手伝い”として、子どもたちと一緒にやっている。この日は金時草の葉っぱ取りを3歳児が担当。</p> <p>「こんな葉っぱ、見たことある？」の保育士の問いかけに、「な～い」と元気よく答える3歳児。「これは金時草って言ってね、おいしいおかずになるんだよ」などと子どもたちにわかる内容をわかりそうな言葉で簡単に説明し、葉っぱのちぎり方を伝授。実際に保育士もやって見せながら、ちぎった葉っぱを大きなボウルに入れる。「せんせ～、こんなんでいい？」と葉っぱの半分でちぎってしまう子には「そうね、この辺(葉っぱの付け根)もおいしいんだよ」などと、食べ物を大切に食べることにつながるように話した。</p> <p>また、ちぎって独特のにおいがすることも子どもたちには発見で、「こんなにおいする！」と得意げに話してきたので、その発見を共有しながら、「どんな味がするんかね？」などと五感を使って味わえるような話しかけをした。</p>
成 果	<p>お昼ご飯。「これ、朝、ちぎった葉っぱやね」とサラダになって出てきた金時草に気付く子どもたち。少々好き嫌いのあるクラスだったが、この日は自分たちがしたという思いがあったからか、どの子もいつも以上に食べていた。</p> <p>午後のおやつには、その金時草がデザートに変身。色のきれいなゼリーとなった金時草に、「きれいないろやねえ」「おいしいね」と言いながらほおぼっていた。</p> <p>今後は、ちぎった後の茎を畑に植えたので、それを使って調理(金時草寿司)して、再び味わう予定。</p> <p>ひとつの葉っぱがいろいろな献立、味に変化するのを、保育士もいっしょに体験できたのではないかと思う。</p>
今後の課題 感想等	